



管財 Pro の改元対応に関するご案内

2019年5月1日の改元以降も

管財Pro をスムーズにご活用いただくにはバージョンアップが必要です！

改元の直前直後はお問い合わせが集中し、お電話がつながりにくくなることが予想されます。

安心して改元を迎えるためにバージョンアップ公開後、お早めのバージョンアップをお願いします。

■バージョンアップ予定日

2019年4月19日(金) よりバージョンアップ版のご提供を開始します。

■バージョンアップ方法

管財 Pro 起動時に表示される「新着情報」(4月19日より配信開始)から「改元対応特設ページ」にお進みいただき、バージョンアッププログラム(無償)をダウンロードのうえ、各端末でバージョンアップ処理を行って下さい。

※新着情報が自動表示されない場合には、製品左上段メニューの「拡張システム」→「新着情報」から新着情報をご覧いただけます。

■バージョンアップを行わない場合の主な問題点

日付入力ツールに新元号のテンプレートがありませんので、ツールによっては、毎回新元号を手入力する必要があります。特に特殊な入力支援を行っている「事件番号」の新元号部分の入手順が複雑になります。また、書類や各種帳票(事件簿、請求書、各種一覧表など)の作成日付の和暦表示部分の「●●元年」を「●●1年」としてしか表示できない局面があります。

※新元号への対応には、「管財Pro」のバージョンアップの他、Windows 自体のプログラムのアップデートが必要となりますのでご注意ください (Windows を標準設定でご利用の場合には自動アップデートされます)。

2019年3月26日
株式会社リーガル